

# < 設立趣旨 >

薬剤師は他の医療従事者と協働して県民にその責務を果たす義務があると思います。

先人達の100年以上の努力により、今の地位・職域を確立してきました。しかしながら、医療現場の変化に伴い、更なる「地位向上」「職域確保」を手に入れなければなりません。また、医薬分業を完遂するために、次世代を担う若手薬剤師のより一層の意識改革・共鳴が重要と考えます。また、それと並行して現在、健康維持に関する相談窓口、更にはチーム医療・スキルミックスに備えた、知識・技能・態度を日々研鑽し習得してゆかなければなりません。

その為にまず、薬剤師を取り巻く諸問題に無関心な若手薬剤師をなくし、自分の問題として共に考えられるような環境の整備が必要と考えます。そして薬剤師会が永遠に繁栄してゆくために、多くの世代の薬剤師がその運営に関与し、会の発展に努めていかなければならないと考えます。そのために、青年部を設立し先人たちの経験に学び、新たな発想を持って薬剤師の未来を想像し、その具体的な活動方法や研修方法について自修自得できる次世代を担う若手薬剤師を育成し、群馬県薬剤師会のみならず様々な医療分野で活躍する後継者を養成する必要があると考えます。

併せて、青年部の設立は、青年部活動により若手薬剤師間の親睦・連携を強化し、また薬剤師会及び青年部で活動することが薬剤師としてのステイタスと感じられるような若手薬剤師に魅力ある活動を行うことで非会員若手薬剤師の取り込みを図り、長期的なビジョンでの会全体の活性化が図られることで、会員増強にも大いに寄与できるものと考えています。

以上、若手薬剤師の育成と会員増強を目的として群馬県薬剤師会青年部組織強化委員会を設立したいと考えます。

010 レッド

